

五所川原市
消防施設整備計画
(案)

20 年 月
五所川原市

総務課 管財課

<目次>

1. 計画の目的	1
2. 本計画の位置付け	1
3. 計画期間	1
4. 対象施設	2
5. 消防施設の現状	4
6. これまでの整備状況	6
7. 今後の整備方針	6
8. フォローアップの実施	11
個別票	12

1. 計画の目的

近年、本市を含む多くの地方公共団体においては、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。また、厳しい財政状況が続く中、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されています。このことから、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

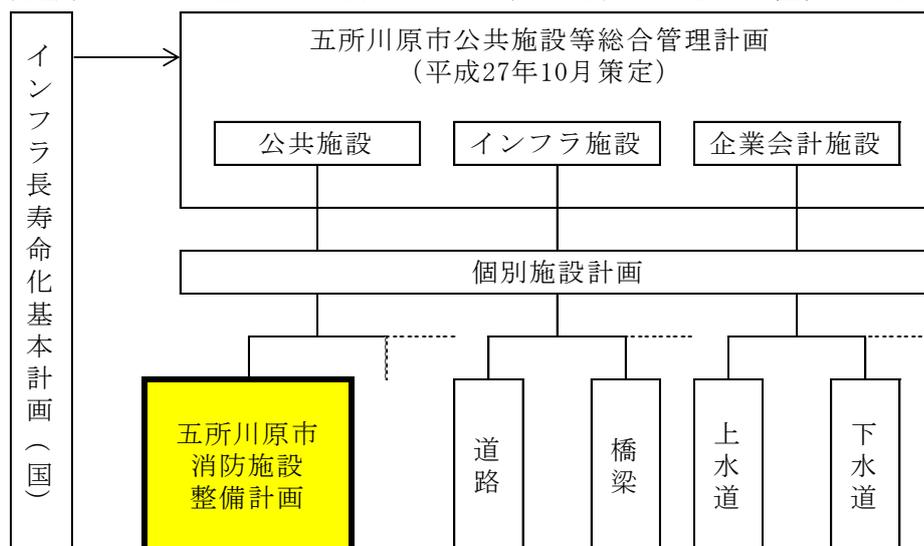
そのような中、国は2013年（平成25年）11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、各地方公共団体においても、このような国の動きと歩調を合わせ、速やかに公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画の策定に取り組むよう要請されたところです。

これらを踏まえ、本市では2015年（平成27年）10月に「五所川原市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」といいます。）を策定し、基本的な方針を示しました。

今回策定しました「五所川原市消防施設整備計画」（以下「本計画」といいます。）は、総合管理計画で示した基本的な方針を具現化するため、個別施設ごとに今後の方向性やスケジュール、方向性に伴う事業費などについて取りまとめたものであり、将来に向けて、保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の適正化や計画的な保全による施設の長寿命化を図る取組の指針とするものです。

2. 本計画の位置付け

本計画は、総合管理計画に基づく実施計画である個別施設計画として位置付けます。



3. 計画期間

総合管理計画の計画期間は2044年度（令和26年度）までの30年間としていますが、本計画は、その第1期分として、2020年度（令和2年度）から2029年度（令和11年度）までの10年間とします。

なお、本市を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

4. 対象施設

本計画での対象施設は以下のとおりです。

No.	建物名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	老朽化率 (%)
1	五所川原市防災倉庫	中央四丁目	223.58	2014	35.3
2	田町・栄町消防屯所(1-1)	蓮沼	22.68	1991	170.6
3	元町消防屯所 (1-2)	元町	不明	不明	不明
4	下平井町消防屯所(1-4)	幾世森	14.58	1986	200.0
5	旧消防屯所(1-6)	小曲字板橋	19.80	1977	252.9
6	小曲消防屯所(1-6)	小曲字豊里	22.68	1992	164.7
7	中平井コミュニティ消防センター(1-7)	中平井町	56.70	1993	158.8
8	敷島町消防屯所(1-8)	敷島町	22.68	1996	141.2
9	七ッ館消防屯所(2-1)	七ッ館字鶴ヶ沼	22.68	1986	200.0
10	稲実消防屯所(2-2)	稲実字開野	22.68	1985	205.9
11	広田消防屯所(2-3)	広田字藤浦	22.68	1980	235.3
12	姥菴消防屯所(2-4)	姥菴字船橋	22.68	1988	188.2
13	三ッ屋猫淵コミュニティ消防センター(2-5)	湊字船越	56.70	1990	176.5
14	湊消防屯所(2-6)	湊字千鳥	14.58	1990	176.5
15	野里消防屯所(3-1)	神山字山越	22.68	1998	129.4
16	神山消防屯所(3-2)	神山字鶉野	30.91	2017	17.6
17	福山コミュニティ消防センター(3-3)	福山字広富	23.18	2012	47.1
18	豊成消防屯所(3-4)	豊成字田子ノ浦	14.58	1981	229.4
19	福岡消防屯所(3-5)	松野木字藁捨	46.20	1995	147.1
20	旧若山地区消防屯所(3-6)	松野木字早田	9.72	1987	194.1
21	若山・石坂地区コミュニティ消防センター (3-6)	松野木字影日	56.70	1995	147.1
22	松野木消防屯所(3-7)	松野木字花笠	22.68	1986	200.0
23	旧浅井消防屯所(3-8)	七ッ館字柏枝	9.72	1984	211.8
24	浅井消防屯所(3-8)	浅井字色吉	22.68	1992	164.7
25	旧戸沢消防屯所 (3-9)	戸沢字玉清水	不明	不明	不明
26	戸沢消防屯所(3-9)	戸沢字畑林	9.72	1992	164.7
27	南新消防屯所 (4-1)	飯詰字福泉	不明	2002	不明
28	飯詰消防屯所(4-2)	飯詰字福泉	66.24	2013	41.2
29	下岩崎消防屯所(4-3)	下岩崎字葛ノ森	38.88	1982	223.5
30	興隆消防屯所(4-4)	飯詰字沢田	9.72	1983	217.6
31	吹畑消防屯所(5-1)	吹畑字藤巻	22.68	1974	270.6
32	水野尾地区コミュニティ消防センター (5-3)	水野尾字宮井	56.70	1992	164.7
33	旧一野坪地区コミュニティ消防センター (5-4)	一野坪字麻ノ葉	56.70	1997	135.3
34	漆川消防屯所(5-5)	漆川字鍋懸	23.18	2002	105.9
35	唐笠柳消防屯所(5-6)	唐笠柳字藤巻	9.72	2014	35.3
36	石岡消防屯所(5-7)	唐笠柳字藤巻	38.88	1979	241.2
37	旧消防屯所米田(5-8)	米田字八ッ橋	9.72	1984	211.8
38	米田コミュニティ消防センター(5-8)	米田字八ッ橋	57.96	1998	129.4
39	野崎消防屯所(5-11)	金山字盛山	13.77	1985	205.9
40	川山消防屯所(6-1)	川山字森内	45.36	1987	194.1
41	中泊消防屯所(6-2)	長橋字広野	9.72	1993	158.8

No.	建物名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	老朽化率 (%)
42	桜田消防屯所(6-3)	桜田字鴻ノ巣	23.18	2001	111.8
43	沖飯詰消防屯所(6-4)	沖飯詰字帯刀	22.68	1979	241.2
44	旧消防屯所田川(6-5)	田川字若草	9.72	1982	223.5
45	田川消防屯所(6-5)	田川字藪里	22.68	1993	158.8
46	種井消防屯所(6-6)	種井字鑑潟	9.72	1979	241.2
47	下藻川消防屯所(7-1)	藻川字中島	22.68	1995	147.1
48	上藻川地区コミュニティ消防センター (7-2)	藻川字蟹下	68.73	1999	123.5
49	鶴ヶ岡消防屯所(7-3)	鶴ヶ岡字鎌田	27.50	1985	205.9
50	高瀬消防屯所(7-4)	高瀬字一本柳	22.68	1993	158.8
51	毘沙門消防屯所(8-1)	毘沙門字西熊石	19.87	2009	64.7
52	中崎消防屯所(8-2)	毘沙門字上熊石	19.87	2009	64.7
53	長富消防屯所(8-3)	長富字鑑石	22.68	1983	217.6
54	高野消防屯所(9-1)	高野字北原	22.68	1986	200.0
55	上前田野目消防屯所(9-2)	前田野目字長峰	19.80	1978	247.1
56	中下前田野目コミュニティ消防センター (9-3)	前田野目字桜ヶ峰	56.70	1991	170.6
57	上高野消防屯所(9-4)	高野字広野	38.88	1981	229.4
58	持子沢消防屯所(9-5)	持子沢字笠野前	17.82	1988	188.2
59	羽野木沢コミュニティ消防センター (9-6)	羽野木沢字隈無	56.70	1993	158.8
60	原子消防屯所(9-7)	原子字山元	42.12	1982	111.8
61	旧消防屯所俵元(9-8)	俵元字松代	9.72	1982	223.5
62	俵元消防屯所(9-8)	俵元字松代	22.68	1992	164.7
63	上梅田地区コミュニティ消防センター(10-1)	梅田字燕口	56.70	1992	164.7
64	旧下梅田消防屯所(10-2)	梅田字平野	9.72	1983	217.6
65	下梅田地区消防屯所(10-2)	梅田字福浦	23.18	2005	88.2
66	中泉消防屯所(10-3)	中泉字松枝	38.88	1980	235.3
67	朝日町コミュニティ消防センター	金木町朝日山	71.28	2001	111.8
68	若松町消防屯所	金木町芦野	12.15	1962	341.2
69	宇田野コミュニティ消防センター	金木町川倉宇田野	64.26	1990	176.5
70	藤枝消防屯所	金木町藤枝東田	19.44	1971	288.2
71	女坂消防屯所	金木町川倉宇田野	21.06	1971	288.2
72	沢部消防屯所	金木町沢部	25.92	1988	94.1
73	嘉瀬本町コミュニティ消防センター	金木町嘉瀬雲雀野	66.42	1992	164.7
74	小栗崎コミュニティ消防センター	金木町嘉瀬端山崎	46.98	1989	182.4
75	岩見町屯所	金木町喜良市坂本	24.00	1991	170.6
76	更生屯所	金木町喜良市坂本	24.84	1997	135.3
77	消防車庫 (相内)	相内	151.00	1970	294.1
78	磯松消防屯所	磯松磯野	29.00	1983	217.6
79	脇元消防屯所車庫	脇元赤川	49.00	1984	211.8
80	十三山子消防屯所	十三深津	39.00	1980	235.3
81	十三仲町消防屯所	十三深津	54.00	1990	176.5
82	太田消防屯所車庫	太田山の井	39.00	1982	223.5
83	金木消防署	金木町菅原	769.88	1983	97.4
合 計			3,487.50		

※老朽化率は、経過年数を耐用年数で割った値（令和 2 年 4 月 1 日時点）

※面積不明分を除く

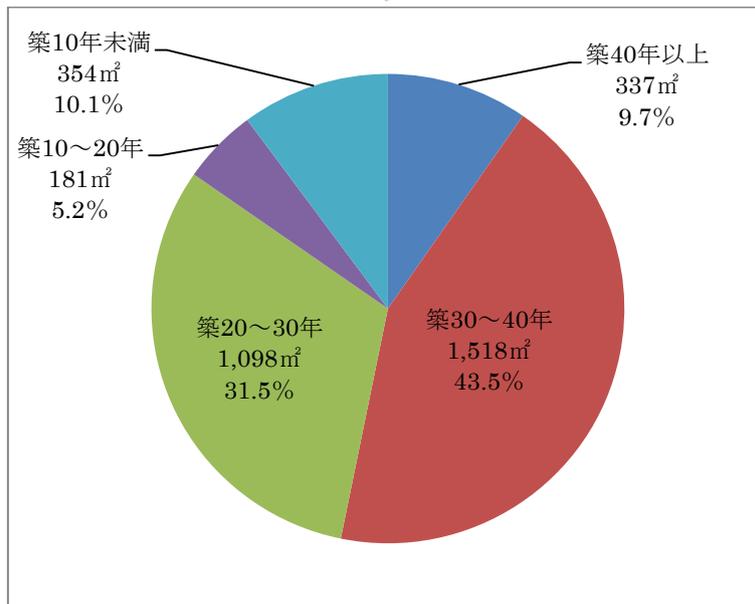
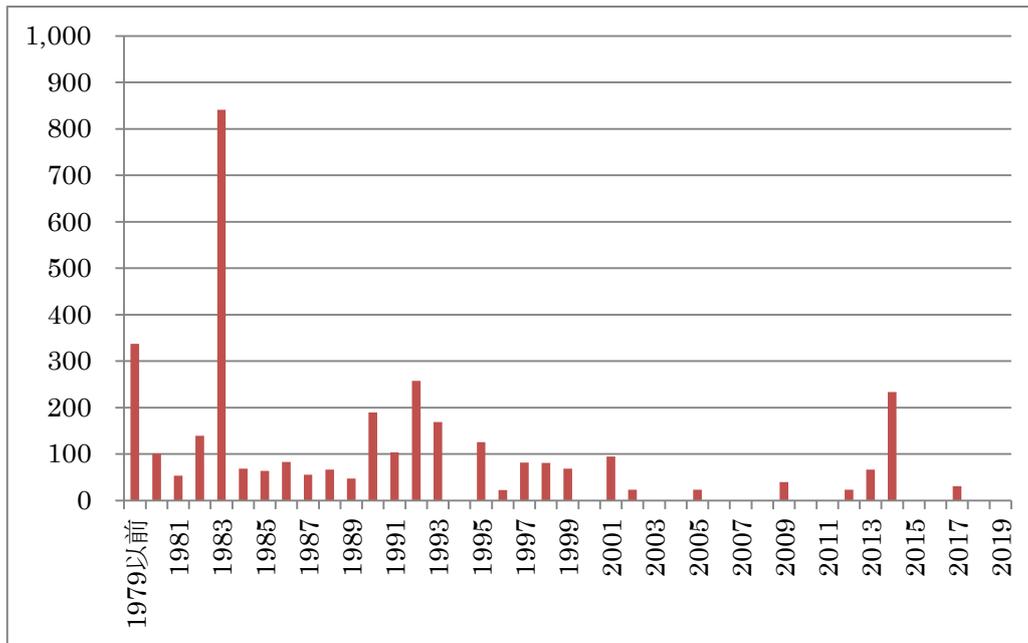
5. 消防施設の現状

当市の消防施設は、その規模及び用途から消防屯所（82 施設）と消防署（1 施設）の 2 つに大別できます。

消防屯所は、消防団の詰所、ポンプ付き軽積載車等など、消防資機材の倉庫として建設されたものですが、築 30 年以上の割合が 5 割、築 20～30 年にしても 3 割を占め、老朽化が進行しています。消防屯所は、消防団ごとに建設されていますが、長い年月をかけて、分団の統合再編が行われてきました。その結果、「旧消防屯所」となり、消防団の詰所として利用されていないものの、どのような管理になっているか、不明な点があります。このような「旧消防屯所」について、消防団や地域住民に対して、まずは現状がどのような状態にあるのか、詳細な調査が必要となります。なお、消防屯所は、主としてポンプ付き軽積載車等の車庫ですが、実際の災害活動での使用頻度が極めて低い手引き車を格納している屯所もあります。

また、金木消防署に関しては、1983 年（昭和 58 年）に建設され老朽化が進行しています。

建築年別の延床面積 (㎡・年)



6. これまでの整備状況

最近の主な整備・改修状況は以下のとおりです。(総事業費が 10,000 千円以上の主な事業)

事業名	消防防災施設整備事業（防災倉庫新築）
事業年度	2014 年度（平成 26 年度）
事業内容	南部コミュニティセンターの新築と併せて、防災倉庫を新築した。 なお、防災倉庫を新築する以前は、防災資機材を水野尾水防倉庫及び沢部水防倉庫で保管していたが、2014 年度（平成 26 年度）防災倉庫が新築されたため、水野尾水防倉庫及び沢部水防倉庫は解体した。
総事業費	38,706 千円（財源：地方債 38,700 千円、一般財源 6 千円） 【内訳】 防災倉庫新築工事（建築）延床面積 223.58 m ² 35,337,600 円 南部コミュニティセンター・防災倉庫新築工事監理業務 3,024,000 円* 南部コミュニティセンター・防災倉庫新築工事設計意図伝達業務 343,440 円* ※隣接する南部コミュニティセンターと一体的に工事監理等を行った。

7. 今後の整備方針

(1) 適正配置・適正規模の考え方

消防屯所は、主に消防団員が災害時や訓練の際に使用するポンプ付き軽積載車等の車庫です。消防団員とは、地域の安全安心を守ろうとするボランティア精神が根底にある地域住民です。人口減少、社会情勢の変化から、消防団員についても減少が進む中、消防団の統合等と合わせて、消防団員や地域住民の声に十分に耳を傾けた上で、適正配置・適正規模を考える必要があります。まずは、消防団の詰所として利用されていない「旧消防屯所」の使用実態、管理等のようになっているか、消防団や地域住民に対して、詳細に調査した上で、廃止や除却を決定します。

(2) 優先順位の考え方

すでに役目を終えた旧消防屯所については、消防団や近隣住民等に対して現状や経緯を詳細に調査の上、原則除却していきます。また、現在使用されている消防屯所については、維持し有効に活用していきます。

(3) 施設の管理方針

消防屯所は、消防団員の詰所ですが、ほとんどが車庫であることから、直営で既存のストックを有効活用していきます。

(4) 整備方針

除却が可能と判断される旧消防屯所については、除却します。

①今後 10 年の整備方針

No.	施設名	方向性	行動計画	管理方法	説明
1	五所川原市防災倉庫	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
2	田町・栄町消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
3	元町消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
4	下平井町消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
5	旧消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
6	小曲消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
7	中平井コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
8	敷島町消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
9	七ツ館消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
10	稲実消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
11	広田消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
12	姥菴消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
13	三ツ屋猫淵コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
14	湊消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
15	野里消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
16	神山消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
17	福山コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
18	豊成消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
19	福岡消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
20	旧若山地区消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
21	若山・石田坂地区コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
22	松野木消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
23	旧浅井消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。

No.	施設名	方向性	行動計画	管理方法	説明
24	浅井消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
25	旧戸沢消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
26	戸沢消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
27	南新消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
28	飯詰消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
29	下岩崎消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
30	興隆消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
31	吹畑消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
32	水野尾地区コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
33	旧一野坪地区コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
34	漆川消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
35	唐笠柳消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
36	石岡消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
37	旧消防屯所米田	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
38	米田コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
39	野崎消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
40	川山消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
41	中泊消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
42	桜田消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
43	沖飯詰消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。

No.	施設名	方向性	行動計画	管理方法	説明
44	旧消防屯所田川	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
45	田川消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
46	種井消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
47	下藻川消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
48	上藻川地区コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
49	鶴ヶ岡消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
50	高瀬消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
51	毘沙門消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
52	中崎消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
53	長富消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
54	高野消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
55	上前田野目消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
56	中下前田野目コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
57	上高野消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
58	持子沢消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
59	羽野木沢コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
60	原子消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
61	旧消防屯所俵元	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
62	俵元消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
63	上梅田地区コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
64	旧下梅田消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
65	下梅田地区消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
66	中泉消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。

No.	施設名	方向性	行動計画	管理方法	説明
67	朝日町コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
68	若松町消防屯所	廃止	除却	—	消防団、近隣住民等に対して、現状、これまでの経緯等を慎重に調査の上で方針を決定することが必要ですが、原則廃止の方向性が適当であると考えます。
69	宇田野コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
70	藤枝消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
71	女坂消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
72	沢部消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
73	嘉瀬本町コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
74	小栗崎コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
75	岩見町屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
76	更生屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
77	消防車庫（相内）	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
78	磯松消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
79	脇元消防屯所車庫	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
80	十三山子消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
81	十三仲町消防屯所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
82	太田消防屯所車庫	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
83	金木消防署	存続	現状維持	—	現在の建物を維持します。

※施設の方向性等の説明

方向性	行動計画	説明
存続	現状維持	現状のまま維持（小破修繕を含む。）
	大規模改修	長寿命化等のため、建物を全面的に改修
	一部改修	長寿命化等のため、建物の一部を改修
	複合機能化	分類の違う目的の施設の機能を取り入れる
	集約化	同じ目的の複数の施設を一つに集約
	広域化	他自治体と共用
	更新	老朽化等のため建物を更新（非現地建替えを含む。）
廃止	転用	施設機能を廃止し他の用途へ転用
	民間委譲	民間事業者等へ譲渡（売却を含む。）
	除却	施設を解体撤去、又は解体時期を検討

※施設の管理方法の説明

管理方法		説明
直営		市の直営 (個別の業務ごとに私法上の契約で委託する方式を含む。)
民間委託	指定管理	指定管理者による管理運営方式
	包括的民間委託	複数の業務や施設を包括的に委託する方式
	P F I など	公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う方式

②改修等の今後のスケジュール

No.	施設名称	今後のスケジュール									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
	消防団や地域住民へ聞き取りの上、廃止・除却が決定した消防屯所	除却									

③改修等の事業費及び財源

No.	施設名称	事業年度(年度)	事業費(千円)	事業費内訳(千円)	財源(千円)
	消防団や地域住民へ聞き取りの上、廃止・除却が決定した消防屯所	—	1,200	屯所解体撤去工事(1,200)	一般財源(1,200)

※事業費等は、調査・設計の結果を受けて変動する場合があります。

④10年後(2029年度)の施設状況比較

総延床面積 (㎡)		維持管理コスト (千円)	
現在	2029年度	現在※	2029年度
3,487.50	3,368.06	1,381	1,341

※2015年度から2017年度までの3か年平均

8. フォローアップの実施

本計画を着実に推進していくため、PDCAサイクル(P l a n (計画)、D o (実行)、C h e c k (評価)、A c t i o n (改善))に基づき、計画の評価・見直しを行いながら実施していきます。

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	五所川原市防災倉庫	総延床面積 (㎡)	223.58
所在地	五所川原市中央四丁目 130 番地	代表建築年 (年)	2014
構成施設	防災倉庫		
施設の目的	防災資機材の倉庫		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
防災倉庫	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
34	34	34	34

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>防災倉庫であり、土のう、毛布等、防災資機材を保管しています。最低限の電気料と水道料金が管理コストとなっています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>五所川原地域の土のうをはじめとした防災資機材の保管場所は、この1つしかなく必要不可欠です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	田町・栄町消防屯所(1-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市字蓮沼 2 番地 4	代表建築年 (年)	1991
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車 (H30 積載車から軽積載車へ更新予定) のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
11	11	13	12

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備しています。このエリアに関しては、市街地であり存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	元町消防屯所 (1-2)	総延床面積 (㎡)	不明
所在地	五所川原市字元町 81 番地 41	代表建築年 (年)	不明
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。手引き車が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	不明	不明	不明	不明	不明	不明

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
8	7	7	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
【施設の状況及び課題】 手引き車を収納していますが、実際の消火活動では手引き車が活躍することはほぼないと思われます。					
【基本的な方針の考え方】 消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で廃止の方針を決定します。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	下平井町消防屯所(1-4)	総延床面積 (㎡)	14.58
所在地	五所川原市字幾世森 34 番地 33	代表建築年 (年)	1986
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
13	13	13	13

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備しています。 このエリアに関しては、市街地であり存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧消防屯所(1-6)	総延床面積 (㎡)	19.80
所在地	五所川原市大字小曲字板橋 3 番地 1	代表建築年 (年)	1977
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状不明。旧消防屯所であり、現在の小曲消防屯所は小曲豊里 176 にあるため、消防屯所として使用されていませんが、建物だけ現存しています。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	小曲消防屯所(1-6)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字小曲字豊里 176 番地	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中平井コミュニティ消防センター(1-7)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市字中平井町 121 番地 1	代表建築年 (年)	1993
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
47	46	46	46

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>小型動力ポンプ付積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備しています。このエリアに関しては、市街地であり川端町と錦町にあった屯所を統合した上で建設したものであり、存続が適当です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	敷島町消防屯所(1-8)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市字敷島町 37 番地 9	代表建築年 (年)	1996
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
6	7	7	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備しています。 このエリアに関しては、市街地であり存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	七ッ館消防屯所(2-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字七ッ館字鶴ヶ沼 176 番地 2	代表建築年 (年)	1986
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	稲実消防屯所(2-2)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字稲実字開野 76 番地 17	代表建築年 (年)	1985
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	7	7	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	広田消防屯所(2-3)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字広田字藤浦 71 番地 2	代表建築年 (年)	1980
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	7	7	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	姥菴消防屯所(2-4)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字姥菴字船橋 32 番地 1	代表建築年 (年)	1988
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	7	8	8

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	三ツ屋猫淵コミュニティ消防センター(2-5)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字湊字船越 329 番地 6	代表建築年 (年)	1990
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
35	34	35	35

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	湊消防屯所(2-6)	総延床面積 (㎡)	14.58
所在地	五所川原市大字湊字千鳥 180 番地 1	代表建築年 (年)	1990
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	7	7	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	野里消防屯所(3-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字神山字山越 5 番地 25	代表建築年 (年)	1998
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	神山消防屯所(3-2)	総延床面積 (㎡)	30.91
所在地	五所川原市大字神山字鶉野 34 番地 3	代表建築年 (年)	2017
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	不明	不明	不明	不明	不明	不明

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	7	3	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。 2017年度 (平成 29 年度) にコミュニティセンター長橋の建替えにより、消防屯所も建て替えました。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	福山コミュニティ消防センター(3-3)	総延床面積 (㎡)	23.18
所在地	五所川原市大字福山字広富 198 番地	代表建築年 (年)	2012
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
5	6	6	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	豊成消防屯所(3-4)	総延床面積 (㎡)	14.58
所在地	五所川原市大字豊成字田子ノ浦 95 番地 1	代表建築年 (年)	1981
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
14	13	14	14

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	福岡消防屯所(3-5)	総延床面積 (㎡)	46.20
所在地	五所川原市大字松野木字藁捨 24 番地	代表建築年 (年)	1995
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
17	19	18	19

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧若山地区消防屯所(3-6)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字松野木字早田 4 番地 1	代表建築年 (年)	1987
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状不明。旧消防屯所であり、現在の消防屯所は松野木字影日 89-1 に若山・石田坂地区コミュニティ消防センターとしてあるため、消防屯所としての用途は廃止していると思われませんが、普通財産になっていません。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	若山・石田坂地区コミュニティ消防センター (3-6)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字松野木字影日 89 番地 1	代表建築年 (年)	1995
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
30	24	32	29

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	松野木消防屯所(3-7)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字松野木字花笠 44 番地 1	代表建築年 (年)	1986
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
12	10	19	14

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧浅井消防屯所(3-8)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字七ツ館字柏枝 10 番地 13	代表建築年 (年)	1984
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状不明。旧消防屯所であり、現在の消防屯所は浅井字色吉 125 にあるため、消防屯所としては役割は終了していると思われますが、普通財産になっていません。管理等のようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	浅井消防屯所(3-8)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字浅井字色吉 125 番地	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	12	8	10

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧戸沢消防屯所 (3-9)	総延床面積 (㎡)	不明
所在地	五所川原市大字戸沢玉清水 208 番地 2	代表建築年 (年)	不明
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	不明	不明	不明	不明	不明	不明

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状不明。旧消防屯所であり、現在の戸沢消防屯所は戸沢林下 17-1 にあるため、消防屯所として使用されていませんが、建物だけ現存しています。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	戸沢消防屯所(3-9)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字戸沢字畑林 17 番地 1	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
14	11	11	12

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	南新消防屯所 (4-1)	総延床面積 (㎡)	不明
所在地	五所川原市大字飯詰字福泉 42 番地 1	代表建築年 (年)	2002
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	不明	不明	不明	不明	不明	不明

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
18	19	19	19

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	飯詰消防屯所(4-2)	総延床面積 (㎡)	66.24
所在地	五所川原市大字飯詰字福泉 160 番地 2	代表建築年 (年)	2013
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	51	52	51

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>ポンプ車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。</p> <p>2012年度(平成24年度)にコミュニティセンター飯詰の建替により、消防屯所も建替されました。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	下岩崎消防屯所(4-3)	総延床面積 (㎡)	38.88
所在地	五所川原市大字下岩崎字葛ノ森 34 番地	代表建築年 (年)	1982
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
32	21	16	23

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	興隆消防屯所(4-4)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字飯詰字沢田 85 番地 480	代表建築年 (年)	1983
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。手引き車が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	7	7	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
【施設の状況及び課題】 手引き車を収納していますが、実際の消火活動では手引き車が活躍することはほぼないと思われます。					
【基本的な方針の考え方】 消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で廃止の方針を決定します。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	吹畑消防屯所(5-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字吹畑字藤巻 24 番地 13	代表建築年 (年)	1974
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
14	13	14	14

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	水野尾地区コミュニティ消防センター (5-3)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字水野尾字宮井 40 番地 1	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
17	19	21	19

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	(旧)一野坪地区コミュニティ消防センター(5-4)	総延床面積(m ²)	56.70
所在地	五所川原市大字一野坪字麻ノ葉34番地	代表建築年(年)	1997
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面(建物性能) ※品質面の合計は100点満点(表1参照) (単位:点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面(支出:施設に係る維持管理コスト) (単位:千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
22	30	22	22

(4) 財政面(収入:利用料等収入) (単位:千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状は大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、現状、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民が現在も利用していることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	漆川消防屯所(5-5)	総延床面積 (㎡)	23.18
所在地	五所川原市大字漆川字鍋懸 238 番地 2	代表建築年 (年)	2002
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	7	7	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	唐笠柳消防屯所(5-6)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字唐笠柳字藤巻 361 番地 1	代表建築年 (年)	2014
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	6	6	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	石岡消防屯所(5-7)	総延床面積 (㎡)	38.88
所在地	五所川原市大字唐笠柳字藤巻 147 番地 1	代表建築年 (年)	1979
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
14	13	10	12

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧消防屯所米田(5-8)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字米田字八ツ橋 155 番地 4	代表建築年 (年)	1984
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】 現状不明。旧消防屯所であり、現在の米田の消防屯所は米田コミュニティ消防センターとして米田字八ツ橋 78-6 にあるため、消防屯所の役割は終了したと思われませんが、建物だけ現存しています。管理等のようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	米田コミュニティ消防センター(5-8)	総延床面積 (㎡)	57.96
所在地	五所川原市大字米田字八ツ橋 78 番地 6	代表建築年 (年)	1998
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
41	38	32	37

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	野崎消防屯所(5-11)	総延床面積 (㎡)	13.77
所在地	五所川原市大字金山字盛山 86 番地 4	代表建築年 (年)	1985
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	8	8	8

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	川山消防屯所(6-1)	総延床面積 (㎡)	45.36
所在地	五所川原市大字川山字森内 395 番地 1	代表建築年 (年)	1987
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	12	11	11

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。水防倉庫も併設。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中泊消防屯所(6-2)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字長橋字広野 260 番地 4	代表建築年 (年)	1993
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。手引き車が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>手引き車を収納していますが、実際の消火活動では手引き車が活躍することはほぼないと思われます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で廃止の方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	桜田消防屯所(6-3)	総延床面積 (㎡)	23.18
所在地	五所川原市大字桜田字鴻ノ巣9番地	代表建築年 (年)	2001
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は100点満点 (表1参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	沖飯詰消防屯所(6-4)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字沖飯詰字帯刀 24 番地 2	代表建築年 (年)	1979
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
5	4	4	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧消防屯所田川(6-5)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字田川字若草 211 番地	代表建築年 (年)	1982
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状不明。旧消防屯所であり、現在の田川の消防屯所は田川字藪里 34 にあるため、消防屯所の役割は終了したと思われますが、建物だけ現存しています。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	田川消防屯所(6-5)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字田川字藪里 34 番地	代表建築年 (年)	1993
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	6	7	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	種井消防屯所(6-6)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字種井字鏡潟 32 番地	代表建築年 (年)	1979
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。手引き車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
【施設の状況及び課題】 手引き車を収納していますが、実際の消火活動では手引き車が活躍することはほぼないと思われます。					
【基本的な方針の考え方】 消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で廃止の方針を決定します。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	下藻川消防屯所(7-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字藻川字中島1番地2	代表建築年 (年)	1995
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は100点満点 (表1参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
5	7	7	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	上藻川地区コミュニティ消防センター (7-2)	総延床面積 (㎡)	68.73
所在地	五所川原市大字藻川字蟹下 93 番地 5	代表建築年 (年)	1999
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	30	30	20

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。平屋建てですが、車庫のほかに休憩場所もあります。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	鶴ヶ岡消防屯所(7-3)	総延床面積 (㎡)	27.50
所在地	五所川原市大字鶴ヶ岡字鎌田 281 番地 1	代表建築年 (年)	1985
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	8	6	7

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	高瀬消防屯所(7-4)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字高瀬字一本柳 123 番地 5	代表建築年 (年)	1993
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
11	11	12	11

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	毘沙門消防屯所(8-1)	総延床面積 (㎡)	19.87
所在地	五所川原市大字毘沙門字西熊石 68 番地 1	代表建築年 (年)	2009
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	24	6	4	2	56

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	5	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中崎消防屯所(8-2)	総延床面積 (㎡)	19.87
所在地	五所川原市大字毘沙門字上熊石 128 番地 2	代表建築年 (年)	2009
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	24	6	4	2	56

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
5	4	5	5

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	長富消防屯所(8-3)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字長富字鎧石 167 番地 4	代表建築年 (年)	1983
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	49	51	50

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。長富コミュニティ消防センター (集会施設) と隣接しています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	高野消防屯所(9-1)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字高野字北原 249 番地 1	代表建築年 (年)	1986
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	8	6	8

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	上前田野目消防屯所(9-2)	総延床面積 (㎡)	19.80
所在地	五所川原市大字前田野目字長峰 79 番地 11	代表建築年 (年)	1978
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	10	11	10

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中下前田野目コミュニティ消防センター (9-3)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字前田野目字桜ヶ峰 48 番地 2	代表建築年 (年)	1991
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
9	23	24	19

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	上高野消防屯所(9-4)	総延床面積 (㎡)	38.88
所在地	五所川原市大字高野字広野 59 番地 21	代表建築年 (年)	1981
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
11	9	14	11

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	持子沢消防屯所(9-5)	総延床面積 (㎡)	17.82
所在地	五所川原市大字持子沢字笠野前	代表建築年 (年)	1988
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
7	5	4	5

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	羽野木沢コミュニティ消防センター (9-6)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字羽野木沢字隈無 22 番地 3	代表建築年 (年)	1993
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
17	26	27	23

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。2 階建てであり、2 階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	原子消防屯所(9-7)	総延床面積 (㎡)	42.12
所在地	五所川原市大字原子字山元 42 番地 2	代表建築年 (年)	1982
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車 (H30 積載車から軽積載車に更新予定) のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>小型動力ポンプ付積載車の車庫。電気料は土木課あるいは管財課で払っているものと思われます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧消防屯所俵元(9-8)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字俵元字松代 76 番地	代表建築年 (年)	1982
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】 現状不明。旧消防屯所であり、現在の俵元の消防屯所も同一住所にあるため、消防屯所の役割は終了したと思われませんが、建物だけ現存しています。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	俵元消防屯所(9-8)	総延床面積 (㎡)	22.68
所在地	五所川原市大字俵元字松代 76 番地	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	10	11	10

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	上梅田地区コミュニティ消防センター(10-1)	総延床面積 (㎡)	56.70
所在地	五所川原市大字梅田字燕口 111 番地 2	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	49	50	50

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。2階建てであり、2階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備しています。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧下梅田消防屯所(10-2)	総延床面積 (㎡)	9.72
所在地	五所川原市大字梅田字平野	代表建築年 (年)	1983
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	8	10	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】 現状不明。旧消防屯所であり、現在の下梅田消防屯所も梅田字福浦 71-9 にあるため、消防屯所の役割は終了したと思われますが、建物だけ現存しています。管理等どのようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。</p>					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	下梅田地区消防屯所(10-2)	総延床面積 (㎡)	23.18
所在地	五所川原市大字梅田字福浦 71 番地 9	代表建築年 (年)	2005
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
8	8	10	9

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中泉消防屯所(10-3)	総延床面積 (㎡)	38.88
所在地	五所川原市大字中泉字松枝 88 番地	代表建築年 (年)	1980
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
10	10	9	10

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	朝日町コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	71.28
所在地	五所川原市金木町朝日山 371 番地 13	代表建築年 (年)	2001
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車 (H30 ポンプ車から軽積載車に更新予定) のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
53	54	33	47

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 ポンプ車の車庫。2 階建てであり、2 階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	若松町消防屯所	総延床面積 (㎡)	12.15
所在地	五所川原市金木町芦野 234 番地 171	代表建築年 (年)	1962
構成施設	旧消防屯所		
施設の目的	旧消防屯所		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
【施設の状況及び課題】 現状不明。管理等のようになっているか、調査した上で除却するべきと考えます。					
【基本的な方針の考え方】 現状が不明のため、消防団や近隣の住民への聴き取り等、慎重に調査した上で方針を決定します。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	宇田野コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	64.26
所在地	五所川原市金木町川倉宇田野 36 番地 3	代表建築年 (年)	1990
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
43	43	43	43

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 ポンプ車の車庫。2 階建てであり、2 階部分は休憩場所となっています。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	藤枝消防屯所	総延床面積 (㎡)	19.44
所在地	五所川原市金木町藤枝東田 430 番地 1	代表建築年 (年)	1971
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
5	6	6	6

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	女坂消防屯所	総延床面積 (㎡)	21.06
所在地	五所川原市金木町川倉宇田野 2 番地 1	代表建築年 (年)	1971
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
28	24	29	27

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	沢部消防屯所	総延床面積 (㎡)	25.92
所在地	五所川原市金木町沢部 205 番地 1	代表建築年 (年)	1988
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
4	4	4	4

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	嘉瀬本町コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	66.42
所在地	五所川原市金木町嘉瀬雲雀野 178 番地 1	代表建築年 (年)	1992
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
71	68	71	70

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 ポンプ車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	小栗崎コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	46.98
所在地	五所川原市金木町嘉瀬端山崎 31 番地	代表建築年 (年)	1989
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
58	58	58	58

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	岩見町屯所	総延床面積 (㎡)	24.00
所在地	五所川原市金木町喜良市坂本 476 番地	代表建築年 (年)	1991
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
5	5	4	5

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	更生屯所	総延床面積 (㎡)	24.84
所在地	五所川原市金木町喜良市坂本 56 番地 206	代表建築年 (年)	1997
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
12	11	12	12

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	消防車庫（相内）	総延床面積（㎡）	151.00
所在地	五所川原市相内 123 番地 2	代表建築年（年）	1970
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車 2 台のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面（建物性能）※品質面の合計は 100 点満点（表 1 参照）（単位：点）

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面（単位： ）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面（支出：施設に係る維持管理コスト）（単位：千円）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
52	51	52	52

(4) 財政面（収入：利用料等収入）（単位：千円）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 ポンプ車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	磯松消防屯所	総延床面積 (㎡)	29.00
所在地	五所川原市磯松磯野 186 番地 1	代表建築年 (年)	1983
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
39	39	38	39

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	脇元消防屯所車庫	総延床面積 (㎡)	49.00
所在地	五所川原市脇元赤川 93 番地 2	代表建築年 (年)	1984
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
37	37	39	38

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	十三山子消防屯所	総延床面積 (㎡)	39.00
所在地	五所川原市十三深津 20 番地 2	代表建築年 (年)	1980
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。ポンプ車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
41	41	40	41

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 ポンプ車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、ポンプ車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	十三仲町消防屯所	総延床面積 (㎡)	54.00
所在地	五所川原市十三深津 58 番地 1	代表建築年 (年)	1990
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付軽積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
48	47	48	48

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付軽積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付軽積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	総務課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	太田消防屯所車庫	総延床面積 (㎡)	39.00
所在地	五所川原市太田山の井 439 番地 2	代表建築年 (年)	1982
構成施設	消防屯所		
施設の目的	消防屯所。小型動力ポンプ付積載車のほか、消火に必要な機材が保管されています。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防屯所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (単位:)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
56	54	56	56

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 小型動力ポンプ付積載車の車庫。					
【基本的な方針の考え方】 火災発生時に備え、小型動力ポンプ付積載車の車庫として消防団の分団ごとに整備され、存続が適当です。					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	金木消防署	総延床面積 (㎡)	769.88
所在地	五所川原市金木町菅原 367 番地 1	代表建築年 (年)	1983
構成施設	消防署		
施設の目的	消防署		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
消防署	20	16	8	4	4	52

(2) 供給面 (単位:)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	—	—	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
不明	不明	不明	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>金木消防署は、1983 年 (昭和 58 年) 建設であり、新耐震基準 (昭和 56 年) 後に建てられたものの、老朽化が進んでいます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>施設の状態を確認しながら、改修等の時期を検討していきます。</p>					

【表1】建物性能

評価基準に重みを掛けたものを建物性能とする。

評価基準		重み
①耐震性能	5点：新耐震基準（建築年が1981年（昭和56年）以降） 4点：旧耐震基準であるが耐震性有（Is値0.72以上） 3点：旧耐震基準であるが耐震性有（Is値0.6以上） 2点：旧耐震基準であるが今後耐震改修の計画有り 1点：旧耐震基準（建築年が昭和56年前）	×4
②老朽化状況	法定耐用年数に対する建築経過年数の割合を以下の区分で評価。 5点：0～25%未満 4点：25～50%未満 3点：50～75%未満 2点：75～100%未満 1点：100%以上	×8
③主体構造	5点：主体構造が鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート、プレキャストコンクリート等 4点：主体構造が鉄骨造、軽量鉄骨造など 3点：主体構造が木造、コンクリートブロックなど	×2
④大規模改修状況	5点：建築後10年以内の建物（大規模改修が不要） 4点：建物本体の改修を実施 3点：設備の改修を実施 2点：未実施だが、改修計画有り 1点：未実施	×4
⑤福祉性能	エレベーター、多目的トイレ、車いす用スロープ、自動ドア、手すり、点字ブロックの6項目のうち、対応している項目数に応じて評価。 5点：4項目以上対応済 4点：3項目対応済 3点：2項目対応済 2点：1項目対応済 1点：未対応	×2